

# 令和6年度第3回青梅市行財政改革推進委員会議事概要

## 1 日 時

令和7年2月12日（水） 午後1時27分から午後2時28分

## 2 場 所

青梅市役所 議会棟3階 第3委員会室

## 3 出席者

[出席委員]

菊池一夫委員	川合純委員	清水久員委員
手塚幸子委員	宇津木順一委員	松永初音委員
下野剛委員	築地夏美委員	本橋大輔委員

[出席青梅市職員]

大勢待市長以下10名

## 4 議事概要

### (1) 市長あいさつ

### (2) 委員長あいさつ

これまで市長より諮問された事項を議論し、市長へ提出させて頂いてきた報告書の内容が、いつどのような形で実施されたかの報告もお願いしたい。それが、市長より諮問された議案に対して真摯に取り組んでいる委員会メンバーの励みにもなる。

### (3) 議題

青梅市の行政改革に関する意見交換結果報告書について

「デジタルを活用した市民サービスの将来像」をテーマにこれまでの委員会で意見交換を行った内容をとりまとめた「青梅市の行政改革に関する意見交換結果報告書(案)」の内容確認を行った。

### (4) その他

- ・次回委員会は、委員長と調整の上、令和7年5月頃の開催予定。
- ・意見交換結果報告書は、修正後、令和7年3月までに委員長から青梅市長に提出予定。

## 5 主な意見等

○ 青梅市の行政改革に関する意見交換結果報告書について

### ①【市ホームページの改善】

【見】「ア」の「ユーザーインターフェースの改善」だが、「検討する」の表現はいかがか。検討するではなく、「実施する」の方がよいと思う。

【見】「ウ」の更新ルールを明確にするというところ、具体的な期限などを記載するのはいい

かがか。

【見】 「ウ」については、細かくは難しいかもしれないが、いつ頃更新する等の業務フローについても記載すべきなのだと思う。

【見】 「ア」の「ユーザーインターフェース」とか「ライブイベント」とかのようなカタカナは難しい。難しい部分もあるかとは思いますが、他の言葉に置き換えたほうがわかりやすい。

【質問】 報告書は市民に公開するのか。注釈をいれることはできるか。

【回答】 (事務局) 市ホームページに掲載し市民へ公開する。また、注釈を入れる等、わかりやすい表現に修正する。

## ②【デジタルデバイド対策】

【見】 最初の段落が「高齢者」となっているが、高齢者と区切らなくてもよいのではないか。

【見】 どこからが高齢者かということもあるので、「デジタル機器に不慣れな市民」など、高齢者の代わりになる表現である方が良い。

【見】 市のスマートフォンの貸出事業でのチラシでは、対象者を65歳以上としている。

【報告】 (事務局) 高齢者支援課が行っているスマートフォンの貸出事業では、65歳以上を対象としている。しかし、今回の報告書については「市民」等とすることで問題ないとする。

## ③【戦略的な情報発信】

【見】 「戦略的な」という言葉に違和感がある。国においてもよく利用される言葉ではあるが、もう少し温かみのある言葉が良いのではないか。少し気になったので意見を述べた。内容については問題ないと思う。

【見】 同じ意見である。戦略的という言葉に良い印象がない。あとターゲットという言葉も違和感ある。もう少し柔和な表現で記載できないか。「戦略」というと、戦争などの争いごとを想起させるため、違った表現ができると良いと感じた。

【見】 「効果的な情報発信」などはいかがか。

【見】 「効果的な」では、意味合いが薄まってしまう。情報を流しっぱなしではなく、「受け手を意識した情報発信」という意味合いがよいのでは。

【見】 「受け手が求める」というのがよいと考える。

【見】 「イ」について、対応策というには具体的な内容が乏しいと感じる。

【見】 情報の根拠、エビデンスを求めるということはどうか。

【見】 市から提供される情報は個人的には信用しているので、その信用を失わないようにしてほしい。

【見】 情報の出元(出典)を明確にするということによりよいと考える。

## ④【デジタルツールの利活用】

【見】 「ア」に「必要があると考える」とあるが、「必要がある」と言い切ってはいけないのか。他の箇所でも「必要があると考える」との表記がある。

【見】 「イ」のところで、「広告を排除した」とあるが、特段不要ではないか。

【意見】 ここでの広告は、SNSなどで出てくる広告で、煩わしかったり詐欺などにつながる可能性がある広告を指しているのではないか。

【報告】 （事務局）これまでの意見交換においては、詐欺サイトに誘導されかねないという危惧もあるので、「広告を排除した」という発言がされていたと思う。削除しても特段問題ないとは考える。

【意見】 広告があると気が散ることもある。もし広告を排除したという文言を削除するのであれば、「利用しやすい」など別の表現を加えるのはどうか。

【意見】 （事務局）「悪質な広告表示のない」などの文言を加えるのも一案である。

【意見】 そのような表現で良い。

#### ⑤【報告書まとめ・全体】

【質問】 今年度中に市長に報告書を提出するのか。

【回答】 そのとおりである。

【意見】 提出する上で、文末の「…と考える」という表現は、極力「…すべきである」等に修正した方が良い。

【意見】 全体的にカタカナが多く、極力減らしてほしい。注釈をつけるのはよいが、個人的にもカタカナの用語については、調べないと意味が分からないものが多かった。

【意見】 確かにそうであるが、一方でカタカナの用語を理解していくということも必要かもしれない。両面からアプローチするべきであり、カタカナの用語を消さずに括弧書きで対応するのも一案である。

【質問】 デジタルデバイドという言葉もどうか。個人的には調べて理解をしたが、一般市民には馴染みが無い言葉だと思う。

【回答】 （事務局）デジタルデバイドについては「情報格差」なので、括弧書きで記載する。

【質問】 5ページに「秘書広報課」と主語が入っているが、具体的な部署名までは無くても良いのではないか。

【回答】 （事務局）広報担当部門など、別の言葉に変えて対応する。

【意見】 今後のスケジュールで年度末に市長へ報告書を提出するとのことだが、令和7年度中にそれぞれ検討していただくということを、希望として入れたいがいかがか。

【意見】 委員会としては令和7年度中に検討して欲しいという文言を入れることとしたい。

以上